

昭和34年7月20日 (毎月10日発行)
第3種郵便物認可

広報

かわにし



948-01

昭和54年 7/10 No.251

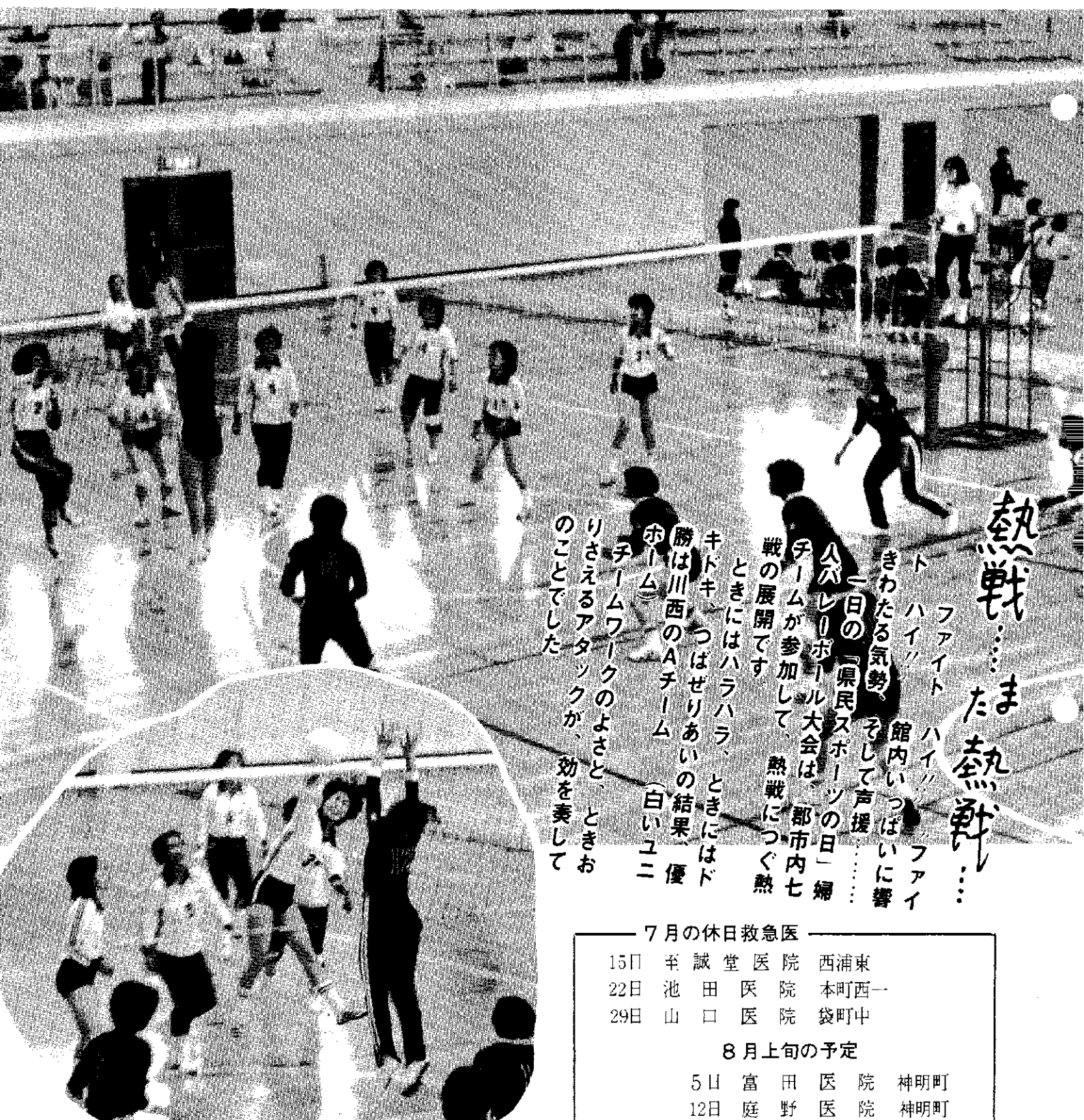
中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (☎02576-8-3111)

発行 町長 根津正三 編集 総務課文書広報係 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き
-7月1日現在-

男	5,080 (-16)
女	5,117 (-3)
計	10,197 (+19)
世帯数	2,355 (±0)

() 前月比較



熱戦...また熱戦...

フアイト ハイッ フアイト
ト ハイッ 館内いっばいに響
きわたる氣勢、そして声援...
一日の「県民スポーツの日」婦
人バレーボール大会は、郡市内七
チームが参加して、熱戦につぐ熱
戦の展開です
ときにはハラハラ、ときにはド
キドキ、つばせりあいの結果、優
勝は川西のAチーム(白いユニ
フォーム)
チームワークのよさと、ときお
りさえるアタックが、効を奏して
のことでした

7月の休日救急医

15日	至誠堂 医院	西浦東
22日	池田 医院	本町西一
29日	山口 医院	袋町中

8月上旬の予定

5日	富田 医院	神明町
12日	庭野 医院	神明町

町議会は、先月5日に臨時会を、27日・28日には定例会を開きました。

議会報告

臨時会では、53年度一般会計の最終補正(専決分)や、橋簡易水道拡張工事の請負契約を中心に。定例会では、唐塚運動場建設工事請負契約や、54年度の一般会計補正予算、条例改正などをそれぞれ審議し、原案どおり可決しています。

なお、27日には今年の成人者12人が、活発な質疑の模様を傍聴しました。



6/5 臨時会

橋簡水の拡張

一億一千五百万円

五十三年度の一般会計補正予算は、六百六十四万円の追加で、総額は二十七億二千六百十三万円の規模となりました。

当初予算が二十一億円でしたので、この一年間に五億一千六百余万円、率にして二三・九パーセントという伸び率でしめくられたこととなります。

今回の補正はしめくくりの色合いが強く、歳入の精算分五百万円

を、土地開発基金に積立てることにしたのが中心です。

一方、橋簡易水道拡張工事は、一億一千五百万円で北栄建設株式会社の施工と決まりました。工期は来年三月末日。三箇地区および七世帯に給水することになります。なお、水源は、既設の橋簡水の施設を利用しますので、その増設工事なども含まれています。

6/27 定例会

唐塚運動場造成を決める

オープンは八月末

定例会初日には、条例の改正四件、工事請負契約が一件です。

まず、改正された条例は、

●町職員定数条例

……給食炊事員の採用にともない教育機関の職員定数を増やしたものです。……

●町使用料条例

……新農構事業により導入する土地基盤整備用機(ブルドーザー・パワーショベル)の使用料金を追加しました。……

●町国民健康保険条例

……高額所得者の年間保険料を最高二十二万円までとし、中低所得者の負担をできるだけ軽くしたいというのがその趣旨です。

●町簡易水道条例

……給水工事の加入金を改正した

もので、給水管の口径五〇ミリを超えるもの・二十万円を追加しました。

また、工事請負契約は、唐塚運動場の建設工事で、工事費は三千三百五十万円、施工は株式会社吉楽土建と決まりました。完成は八月末日の予定です。

6/28 補正

モデル事業の一部削減も

二十八日には、五十四年度の一般会計補正予算、町政に対する一般質問等が行われています。

補正予算の大きなものは

△千手保育園建設費追加六百二十万円、△道路新設改良費(節黒城

願 米価値上げ

など二件

定例会で受理された請願は次の二件です。

◇昭和五十四年産米政府買入価格ならびに地域農業を振興し、所得向上をめざす農業基本政策及び米穀政策確立等に関する請願……この請願は、本会議において即採択と決り、ただちに発議案に切り変えられて議決、総理大臣始め農林水産、大蔵大臣などに送られました。

◇精神薄弱者更生施設を魚沼学園に併設願いたいことの請願……産業厚生委員会に付託し、さらに細部審査を行うことになりました。

跡線、木落原田線等)四千七百七十万円、△急傾斜地崩れ防止工事負担金三百四十六万円、△千手小既存建物設備工事ほか千五百万円、△信濃川河川運動公園造成費四百九十八万円などを。

なおこの補正では、農村総合整備モデル事業に五千九百四十六万円の減額がみられます。国が割当てる事業量が減少したために町予算も減額したもので、当初予定した道路工事、排水路工事の一部が削減されました。

町政に対する一般質問には、戸田専治議員がたちました。

行政及び執務上の、正しい決裁のあり方や、秘密保持について質問したもので、町長からも明朗な決裁区分の検討と、職員の綱紀粛正についてさらに指導を強めたいとの答弁がありました。

身障者に

有料道路料金の

割引

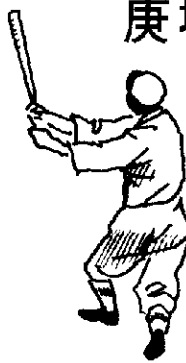
下肢または体幹の機能に障害のある方が、自ら運転する乗用自動車、貨物自動車(営業用を除く)で、有料道路を通行する場合割引があります。

手続き方法は、身体障害者手帳と免許証を持って、中魚沼社会福祉事務所までおいでください。割引証を交付いたします。

庚塚の町営野球場

公式戦

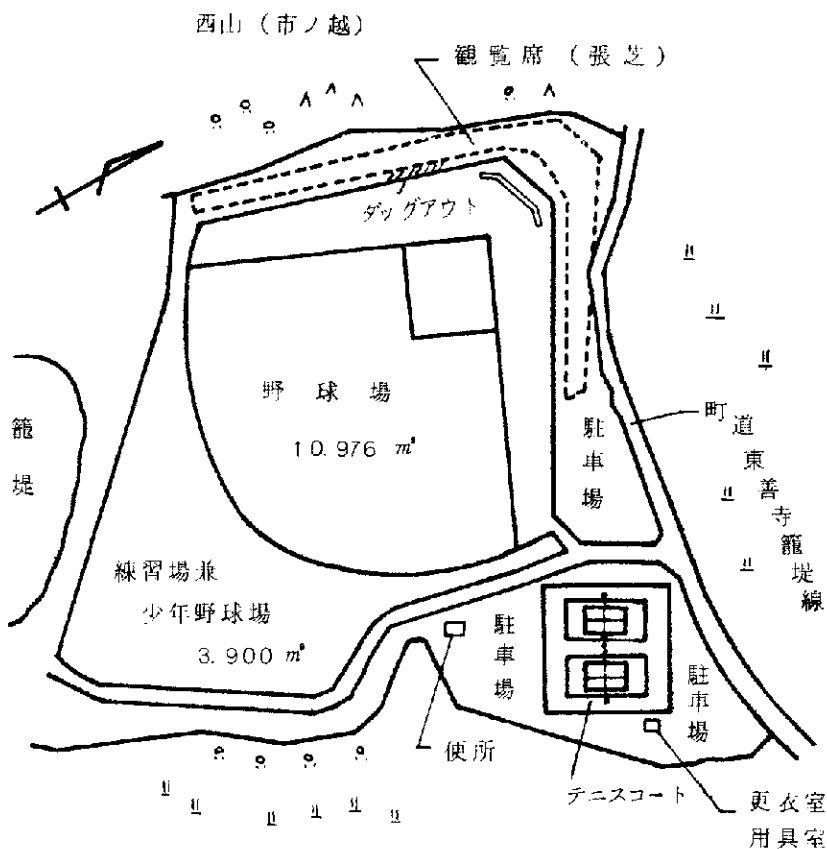
にし使えらぶよ!!



▶ 年次計画でできる信濃川
河川敷の運動公園

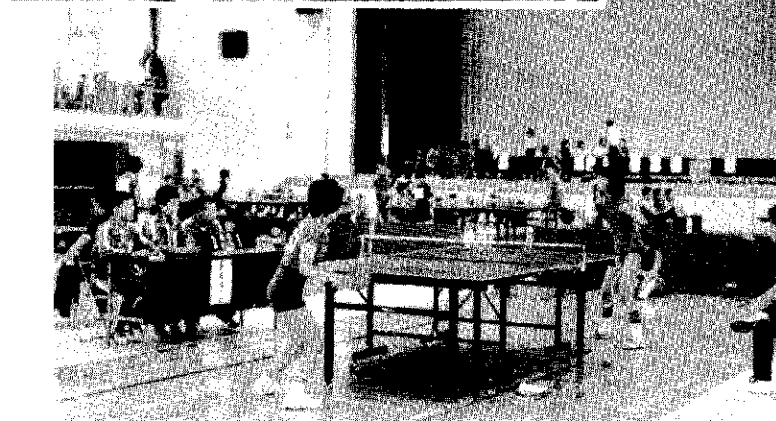
▲ 八月末オープンをさし、
工事を急ぐ庚塚運動場

庚塚運動場略図



まもなく、千手地内に新しい野球場がオープンします。議会報告にもある「庚塚運動場」がそれで、八月末の完成をめざし、今工事は急ピッチです。場所は、東善寺町内の真西にあたる所、西山にある、地名市ノ越の山ふところになります。運動場という名称ですが、実は一番の目的は、今までの町営球場（サージタンク付近）に変わる野球場です。したがって、メイン球場には、防球フェンスを張り、ダックアウト、バックネットのほか、芝生を植えた階段状の観覧席もできます。この広さは一万一千平方メートル、公式戦にも使

える広さと施設だといえますからうれしい話です。また、脇には練習場を兼ねた少年野球場もできます。そのほか、テニスコート二面、二か所にある駐車場、便所、更衣室も備わりますので、体づくりには格好の所となります。ところで、信濃川河川敷の運動公園も、現在造成中です。こちらは、木落地内（采橋上流）で、八月末には野球場一面がオープンする予定。さらに、五十六年までには、もう一面の野球場とテニスコート四面ができる見込です。オープンしましたら、存分にご活用ください。



皆さんの年金・積立金が こんなに役立っています…

総合体育館が昨年十月末にオープンしてから八か月が経過いたしました。皆さんも一度はおでかけになってみたでしょうか。この総合体育館は、国からの補助金と、皆さんの国民年金積立金の還元融資を受けて建設されたものなのです。国民年金積立金の還元融資というのは、皆さんが納める年金の保険料を、町が起債（借金）の一部として借り受けることをいいます。

簡保では共同調理場

町道の整備を

また、簡易保険（郵政局）積立金の還元

融資を受けて、仙田学校共同調理場の建設と次のような町道の整備が行われました。
 ※木落原田線舗装 ※元町新町新田線舗装
 ※新町新田岩瀬線改良舗装 ※東山新町新田線改良 ※山野田原栄町線舗装 ※高倉西浦線改良舗装 ※霜条坪山南原線舗装
 このように、年金、積立金が皆さんの将来の保障はもちろんですが、町の事業にも大きく役立っていることをご理解ください。

写真上・簡易保険の融資を受けてできた仙田小給食棟、中・連日利用者の多い町民体育館は年金の積立金を借り受けて完成、下・町道の改良舗装等に利用されている簡保の融資。

ねんきん ねんきん ねんきん

拠出制障害年金 障害福祉年金（二級）

を請求しましょう

国民年金の障害福祉年金は、従来、日常生活が自分だけではできず、他人の介助を必要とする重い障害者（国民年金法・別表一級に該当する人）に限り支給されてきました。

お忘れなく

福祉年金の 支給と現況届

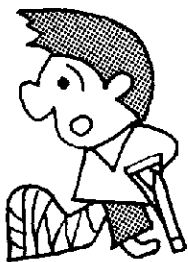
ところが、昭和四十九年三月に国民年金法が改正され、その支給範囲が広げられて、比較的軽い障害者（国民年金法・別表二級に該当する人）にも、障害福祉年金が支給されるようになりました。

八月十一日（土曜日）から、福祉年金の支払いが始まりますが、例年のように現況届のときでもありますので、郵便局で年金を受領したら、そのまま証書を局の窓口にお預けください。証書の提出がないと、次回からの支給ができなくなりますので、忘れずをお願いします。

この結果、かなりの人から一年金がもらえるようになり助かった……との、喜びの声が聞かれます。しかし、身体障害者手帳の交付状況などからみて相当数の人たちがまだ年金を請求せずにおられるようです。

国民年金の2級障害とは

身体障害者手帳の3級及び4級の一部を含む比較的軽い障害です。



国民年金では、障害福祉年金を含めすべての年金は当の本人が請求しない限り、支給されない仕組みになっています。

ので、体の

仙田地区

新農構に着手

7日には力強くクワ入式を—



54年度中に実施する事業

事業内容	事業量	事業費	実施部落等	
農地区画整理	2.2ha	土地基盤整備 85,320円 うち補助金 62,313円	中 仙 田	
"	3.9ha		赤 谷	
農道新設	2本 470m		小 白 倉	
" 舗装	200m		"	
月水改修等	222m		中 仙 田	
"	112m		小 白 倉	
揚水機(上屋舎)	一式		高 倉	
農場施設用地整備	1.2ha		国道252沿線	
活魚運搬車付帯施設	2t 1台 一式		生産組織施設整備 6,903円 うち補助金 3,451円	白倉鮎鯛組合
茸類栽培施設	1棟 39.04㎡ ほか			岩瀬茸生産組合
パワーシヨベル	50PS 1台	地域施設整備 45,055円 うち補助金 22,957円	国道252沿線	
ブルドーザー	11t 1台			
格納庫兼加工施設	1棟 237㎡			
集落センター	1棟 195.39㎡		高 倉	

力強いクワ入れ式とブルドーザーにより整地の始まった童子が島地内



活力ある村づくり に向って

過疎の激しかった仙田地区、その理由の一つには、狭い農地に生計を求めることのみならず、農業の後継者不足もありました。このため、生産基盤の整備が急務とされてきましたが、適当な補助事業がありませんでした。こんなとき生まれたのが、「新農業構造改善事業」で、すでに、地区では一丸となってこの推進に取り組んでいます。

この事業の大きな目標は、「活力ある村づくり」です。具体的には、担い手農家や生産組織の育成をはかり、一方では、米以外の複合収入を求めて、明るい農村地域をつくりあげようというものです。

地区の振興は、米・たばこ・にしきごい・テラピアを中心に進められます。総事業費は、補助・単独分あわせて九億二千七百十五万円。

このうち補助金及び町負担分が六億八百三十五万円、残り八百二十五万円が受益者の負担となりますが、これには低利の融資があります。事業内容としては、ほ場・農道・水路などの土地基盤整備を始め、機械施設を主とする生産組織施設整備、集落センターの整備、パワーシヨベル・ブルドーザー・ライスセンターの建設などの地域施設整備、また、最終年には、地域休養施設も建設される見込みです。

※ このほかに単独融資事業として、トラクター、バインダー等が導入される予定です。

千手ろこう 保存会の設立

近々練習会も

消えかかるといわれる郷土芸能を保存しよう。最近各地で、郷土芸能の保存会が生まれています。公民館の千手分館でも、千手ろこうの保存会を設立することになりました。

設立にあたって、保存会員の募集を呼びかけていますので、ご存知の方、関心のある方はお気軽にどうぞ。

なお、設立に先だって、今月十九日、総合センターで、第一回の練習会を開きます。時間は夜八時からです。

田中藤沢線改良中

— ゴミ運搬は

吉田まわりで

町道田中藤沢線(長福寺沢経田)が、改良工事のため、六月二十三日から八月いっぱいまで通行止めになっています。

霧谷埋立地へゴミ運搬をされる方は、この期間中、県道室島十日町線(吉田まわり)をご利用ください。

なお、ゴミ運搬にあたっては、途中の道路際へ不法投棄するといったことのないよう、とくにご注意をお願いします。

貧血 多い婦人の健康診査を受けましょう



最近、婦人の貧血や低比重者が増えていきます。

これは、各種の検診や昨年行った保健衛生大会の検査で明らかにされているものですが、食生活の向上による栄養過多や、運動不足による肥満等が原因とみられています。

こうしたことから町では、成人病予防対策として、生活指導をとり入れた婦人の健康診査を行うことになりました。

日程などは次のとおりですので大勢の受診をお願いします。

◎対象者

十八歳～五十五歳の婦人

◎検査内容

▶ 昨年行われた保健衛生大会での貧血検査

血圧・検尿・皮下脂肪厚・身長・体重・血液検査（比重など五項目）

◎期 日

七月二十四日 橋出張所
 〃 二十六日 総合センター
 〃 二十七日 上野連絡所

※白倉地区は橋出張所で、その他の仙田地区は、上野連絡所で受診していただきます。（当日はマイクロパスを用意します。）

※いずれの会場も、受付時間は午前九時から午後二時までです。

※申込み方法等の詳細は、後日役員を通じてお知らせします。

古タイヤ処理で

お困りの皆さんに

古タイヤ、廃油、廃プラスチックなどの処理でお困りの方はありませんか。

ご承知のように、これらの廃棄物は、「廃棄物処理法」により、みだりに燃やしたり埋めたりすることができません。

このたび、県知事の許可を受けて、これらの廃棄物を安全に処理してくれる会社が、十日町市にお目見えしました。場所は、十日町橋を渡った右側（真の除雪機械センターの隣）です。

処理料金は別表のとおりです。古タイヤ等の処理でお困りの方は、直接下記へご相談ください。

処 理 料 金

	回 収	持ち込み (毎週土曜日 午後1時～6時)
1000×20クラス	500円	150円
3 ～ 4t	200円	75円
1 ～ 2t	150円	75円
軽・普通乗用車サイズ	100円	40円
チューブ・フラップ	50円	10円

※有限会社 林屋商店

本社 十日町市本町六丁目

(電話〇二五七五二一三六七四)

工場 十日町市下島（真除雪機械センター隣）

栄町地内(永久公舎付近) 宅地分譲のお知らせ

次の4区画を分譲しますので、希望者は申込んでください。

分譲地住所	面積
(1) 山野田 373-5	386.75 m ²
(2) 〃 373-12	326.20 m ²
(3) 〃 373-13	331.96 m ²
(4) 〃 373-17	329.34 m ²

※ 受付期間 7月15日～8月15日
 ※ 申込み及び詳しいことの照会は役場企画室（電8-3111有2122）までどうぞ。

善 意

川西社交ダンスクラブ（会長平野春夫さん）から、公民館にあって一万円の寄贈がありました。五月二十一日に行ったパーティの益金の一部を寄付してくれたものです。

●年賀はがきの賞品

八月四日までに

お年玉つき年賀はがきの、賞品引き換えはお済みでしょうか。

八月四日までです。今一度お調べのうえ、早目に申し出てください。

〃暑中見舞はがき〃

発 売

涼しさをデザインした、四色刷りの暑中見舞はがきを発売しています。売り切れにならないうちにどうぞ。

（郵便局から）

庁内人事

※採用／七月一日付

中村正子・川西中給食炊事員、若山八重・上野小給食炊事員、若山千代乃・川西中給食炊事員、星名マツイ・同



77歳を迎えたお年寄りたちをお祝いする「喜寿の祝い」が、先月25日、月見荘で行われました。町内で、今年77歳のお年寄りは65人、このうち54人が一堂に会し、飲み、うたいのなごやかなひとときを過ごしました。「これからは、毎年「同年会」を開きましょう。」と、元気いっぱいこの人たち。いつまでもご健健で……

なお、該当者には、町から木杯を贈りました。

△元気ハツラツ喜寿の祝

お年寄りスナッフ

▽労作が飛ぶように売れて…

恒例の老人作品展が、先月8日に開かれました。見物客は400人とも500人とも、日ごろの労作が飛ぶように売れていました。



社会福祉協議会

法人組織で再スタート

一人暮らしの老人に 給食のサービスも

町の社会福祉協議会が、今月一日から法人組織になり、名称も「社会福祉法人川西町社会福祉協議会」となりました。これは、福祉活動を、より広く充実したものにするために、早くから国や県の指導があったもので、正式には、厚生大臣の認可があり次第発足する形となります。法人化とは、社会的に一つの団体として認められるものになるもので、行政との分離はもちろん、予算・職員配置なども、当然、独立した運営となります。すでに、会長以下、理事候補、事務局の態勢も整っており、認可

を待つばかりとなりました。ところで、法人組織に移行してからの活動内容ですが、当面は、今までの事業をそっくり引継いでいくことになっています。例えば、皆さんもおなじみの、※歳末たすけあい運動や歳末慰問 ※母子家庭や一人暮らし老人への家庭訪問 ※心配ごと相談、など。なお、法人化とともに、一人暮らしの老人に給食をサービスする計画も練られています。お年寄りの栄養不足や孤独感を解消したいというこの事業は、九月ごろから始めたい予定、給食回数などはまだ未定です。

一方、こうした活動に対する収入源は、共同募金の配分金を中心に、県・町の補助金、皆さんからの善意、香典返しなどをあてることとなります。不幸な人、恵まれない家庭に温かい手をさしのべる社会福祉協議会、新組織になっても変わらぬご支援をお願いします。

心配ごと相談日

7/18日 克雪センター
7/25日 総合センター
8/1日 上野連絡所
8/8日 橋出張所

(いずれも1時～3時まで)

事故死〇_{ゼロ}への挑戦

17日で100日目

死亡事故ゼロの日が、今月17日で100日になります。

再三、再四の挑戦ですが、今度こそ、このゼロの日が長期間にわたって実現しますように……。

夏の交通安全運動

7/21～8/20まで

とくに、過労運転・スピードの出し過ぎ、飲酒運転は、絶対にやめましょう。

少年の非行防止

大切なのは家庭での

コミュニケーション

間もなく夏休み、夜出歩くことも多くなり、つい開放的になる時期でもあります。でも、こんなとき多くなるのが少年の非行。ほんのチョットの動機が「不良行為」に誘うこととなります。

少年非行の背景には、社会環境の悪化や享楽的風潮の増大など、いろいろ考えられますが、しかし、最大のチェックポイントは、なんと「家庭」だといわれています。

「うちの子に限って……」という自信も結構ですが、この機会に改めて、家庭でのコミュニケーションについて考えてみてはいかがでしょうか。

一月～五月 非行件数 十件

今年一月から五月末までに発生した、町内での少年非行件数は十件です。

や検挙をされたものですが、中でも一番多いのが、「夜遊び組」、次に多いのが「暴走組」、次いで、「酒飲み」となっています。この程度なら、そんなに悪質ではない………と思いがちですが、しかし、それがあまやかしの第一歩、非行の芽ばえなのです。



子供の 水死

水に親しむシーズンですが、子供たちの水死事故が続発しています。県内で、昨年一年間の子供の水死事故は三十八件、子供だけに限って交通事故死をみますと三十六件ですから、交通事故による死者よりも多いという記録です。海水浴、魚つり、水遊び、そして自宅の付近にある池、小川などには、くれぐれも注意ください。

そして、この不良行為を年齢別に見てみますと、十七歳から十九歳の少年たちでしめられています。有職・学生といった区分まではつまびらかにできませんが、全国的な傾向としては、中学生・高校生が、少年非行の七割までしめているといいますから、お互いに十分注意し合いたいものです。

子供に対する無関心、放任、話し合いの欠如などが家庭内の断絶を生み、子供の不平不満を高め、その結果、非行に走るというケースが多いのです。

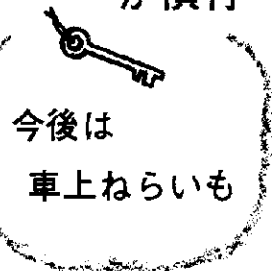
子供の「ウソ」について 非行のきざしと親の関係

「カゼは万病のもと」といわれます。いろいろな病気の引き金になるわけですが、そのカゼにも本格的になる前に潜伏期間があります。クシャミをした

り、体が何となく熱っぽかったり、だるかったり……こうした潜伏期間のうち

に的確な処置をしておけば、大事にいたらないですみます。非行という「心の病」にも潜伏期間があります。早目に手当てをするためには、ふだんの健康状

現金ドロボウが横行



最近、町内の各地で現金めあてのどろぼうがひん発しています。五月から六月中に発生したものの

だけでもすでに十二件、被害額ははっきりしていませんが、主に、神社観音様のさいせん、ガソリン

態」に注意していて、変調を一日も早く察知することが第一です。

非行化への「潜伏期間」に見られる典型的な症状の一つに「ウソ」があります。

ウソについてはいけないと知りつつも、ときにはウソをついてしまふのが人間です。そこで、何のためについているのか、ウソの背景を見分けることが大切になります。

についてもかまわないウソ、聞いている方がウソだと心得ていれば害のないウソ、かくしごとや悪いことをして非行化につながるウソ——いろいろなパターンを判別することが大切です。

非行の年齢は、反抗期とも密接に関連します。「自分がウソをつきました」というよりも「さっき

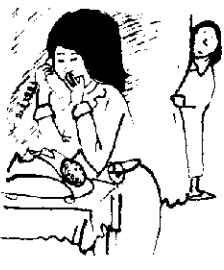
スタンド、団体の事務所などがねらわれています。これらは、いずれも現金のみを目的としているところや、その手口などからして、少数の者の犯行ではないかといわれています。そして、心配なことは、こうした犯行が、今後は、車上ねらいにまで及ぶのではないかとということです。

駐車中の車には必ずカギを掛けましょう。もちろん、公私を問わず建物の戸締り、カギ掛けも厳重にお願いします。

自分じゃないといったのはウソでした」という方がいいにくく、勇気のいるものです。

ウソの「追及」が、にげ場のない厳しい追及や非難では、せっかく見つけた非行化のきざしも、つみとるところか逆に大きくしてしまふことにもなりかねません。

ウソがウソを生んでいくのです。ふだんから子供の「心の健康状態をよく知って「ウソは悪いこと」と頭から決めず、その原因をよく理解してから措置すること——これが非行防止のポイントです。



会津戦争と川西町

— 希望者には実費で —

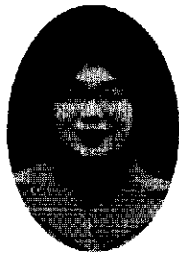
川西町には、まる四日間にわた
り、二千人の軍隊にかきまわされ
た悲しい過去がある。徳川三百年
の太平になれて、貧しく平和に生
きてきた静かな村々に、ある日突
然、鉄砲かついだ兵隊が進入して
きた。……………

これは、町の公民館長が、文献

や人々の口伝えをもとに記述した
「会津戦争と川西町」の序の部分
です。

戊辰戦争といえはわかりのこ
とでしょうが、この戦いのうちで
も、川西町とのかかわりの深い
「雪味の戦い」にスポットをあてた
のが、この会津戦争と川西町。

これを、ある新聞に連載したと
ころ、意外に反響をよび、好評を
得ているため、公民館では、これ
を小冊誌にまとめ、希望者に実費
で配布することにしました。
小冊誌は、A五判、四十ページ
くらいの体裁で一冊四百円前後。
戦いにおもむく人心の動きや動
揺を紹介し、町の年代表などの資
料も付録としてあります。
希望者は、総合センターまで申
込みください。



忘れがたい ふるさとの四季

港区 福留 カズ (旧姓 星名) さん (四十八歳)

四月十日発行の「かわにし」
で、押木さんのふるさと遠望を
拝見しびびりました。

嘗ておられる柄沢さん心づく
しのいも汁、雑煮、つけな
等で、楽しいひとときを過こし
ました。

実は、私たちも時ほとんど
同じく、今年二月十七日に、旧
千手町役場に勤務していた人た
ちと、近くの人にも声をかけ、
旧交をあたためたのです。

みんな何十年、十数年ぶりの
人たちばかり。しわはふえても
心は変わらず、当時のお昼休み
のような錯覚にとらわれました。

メンバーは、高橋イト (高原
田)、稲越秋子 (霜条・千手郵
便局勤務)、豊田美代子 (東京
)、柄沢ヒデ (沖立)、清水ハ
ツ (寺尾)、星名千代 (霜条)、
村山新三郎 (伊友)、の皆さん
と私 (学校町) です。

新橋で家庭料理「さわ」を経

山や田んぼもない都会では、
季節感が少なく、雪消えで始ま
るふるさとの四季は、本当にす

私がお世話になった方々、皆
さんお達者でしょうか。ご恩は
決して忘れておりません。川西
町とともに、いつまでもお元気
で。
ふるさとを
むすぶこの星天の川



ご利用ください 高齢者の 職業紹介所

魚沼高齢者無料職業紹介所が小
出町にできてから、ほぼ一年が経
過しました。

この間、皆さんのご協力をいた
だきながら、求人数 三百五十七件、
求職数 二百八十五件、就職者数は
九十一人を数えています。

景気は、やや上向いているとは
いいながら、この地方での雇用状
況は悪く、とくに、中高年齢者に
はきびしくなっています。
こうしたことから、事業者の皆
さんには、次のような点に深いご
理解をいただきたいと考えます。

一、高齢者は、肉体的なハンディは
ありますが、精神的なまたは技
能的な面を高く評価していただ
きたいものです。

二、企業 (事業) 内には、高齢者に
適した仕事があると思えますの
で、高齢者の活用 (パートでも
一) を考慮願いたいものです。

高齢者の皆さんから、働くこと
により、生きがいを増していた
だくために、事業者の皆さんのお
力添えをお願いします。当紹介所
でも、求人求職や生活相談もお受
けしております。お気軽にご利用
ください。

魚沼高齢者無料職業紹介所

中高年齢者の 雇用を促進 しましょう

中高年齢者雇用開発給付金制度
が、大幅に拡充されました。
人生経験・職業経験豊富な中高
年齢者の雇用に「理解をお願い
いたします。

《制度の概要》

◎ 高年齢者 (五十五歳～六十四歳)
を雇用した場合

・ 最初の十二か月間
支払った賃金の五分の三を
(中・小事業主は五分の四)

・ 次の六か月間

支払った賃金の二分の一を
(中・小事業主は二分の二)
が助成されます。

◎ 中年年齢者 (四十五歳～五十四歳)
を雇用した場合

・ 最初の六か月間
支払った賃金の五分の三を
(中・小事業主は五分の四)
・ 次の六か月間
支払った賃金の二分の一を
(中・小事業主は三分の二)
が助成されます。

※ 助成要件がありますので、詳細
は十日町公共職業安定所へお問い
合せください。

十日町公共職業安定所

川西めぐり

中央町 南雲 一枝

水筒肩にお弁当を手に、小学生の遠足よろしく続々と集合する母ちゃんばあちゃんたち。みんなニコニコ。「お天気になってよかったの。」「ほんにそう、みんな精進がよかつたんだべえの。」

私たち婦人会の「川西めぐり」の集合風景、一行二十二名全員集合、九時二十分一発車オーライ。」

ほ場整備された青田の幹線道路を、マイクロバスは軽やかに進む。さわやかな薫風が、そっとほほをなでて通る。すばらしい五月晴、今日は小学校も遠足とか。

「左手、町の文化財、梵字碑。」

「これが元町神社の親子杉。」
「次は、先月の広報かわにしにのっていた、おのこ様にもお参りしましょう。」と三領へ。「おらとこのおのこ様はもう用足さなくて、お参りしても価値ねえおや。」
アハハ、オホホ……と車中もなかなかにぎやかなり。

行ったこともない根深、原田部落を通り、次は完成したばかりの川西ダムへ。青くすみわたる湖面に、まわりの新緑がうつり絶景かな。花の時期を逸していて残念だったが、野口の水ばしよの群生

地を通り、舗装された新緑の尾根づたいの道を一路白倉へ。峠で衣服、前方に米山、黒姫山を望み、ガケ下の大倉部落を見おろす。

昔は、細い山道に、枝を出すボエ木やかやをよけながら、わらじばきで数時間かかったであろうこの道を、三十分足らずで白倉に行けるとはありがたきかな。

白倉からトンネルを抜け、岩瀬赤谷と、どの部落に通じる道も、広い舗装道路にと変わり、木橋がコンクリートの永久橋となつて、いとも軽やかに車は通過し、車窓の風景も懐しく気分このうえなし。

赤谷神社の根まわり十メートル、樹高四十六メートルの大げやきに警嘆し、次は新築されたスマートな克雪センターの広間で昼食、持参のつけ物など分け合い、湯茶の接待を受け、なごやかに休けいすること一時間。

午後一時出発、誘致工場第一号のハリマヤ仙田工場へ向う。近代設備で機械化され、流れ作業で気持ちよいほど能率よく仕上がる。六十数名の従業員の手が休みなく動く。小学校の幼なじみ、教え呪等仙田の懐しい顔が笑顔で迎え

てくれ、しばし、昔を語る。

再会を約し、次は室島を通り高倉へ。過疎対策で誕生した国際村には、色とりどりのセカンドハウスが、なだらかな斜面のあちこちに散在、夏休み、クリスマスともなれば、家族同伴国際色豊かに米村し、休暇を楽しむとか。

国際村に別れを告げ、小脇をひとまわりし再び中仙田を通って、田戸の民俗資料館へ。

ワッパ、スッペ、になわに背なこうじ、おぶけにたかばた等々、多彩な展示物に昔の生活をしのび、ほのぼのと心なごむ思いでしばし鑑賞。予定時刻をやや経過し帰路につく。三時十分無事帰宅。

「いかつたの。」「行ってみらんねえどこへ行つてきてよかつた。よかつた。」「ありがとござんした。おつかれさま。」

皆さんがわがふるさと、川西を再認識されたもよう。
昔と変わらぬ美しい自然と調和をとりながらも、いろいろの分野で、新しい町として変ぼうしていく川西町の姿を、改めて再認識した有意義な一日であった。

係から

皆さんのご寄稿をお待ちしています。おもしろい話題や自慢話などなんでも結構です。作文はただけなくても、ご一報願えれば係が伺います遠慮なくどうぞ。

わしの自慢

手さげ袋・鐘台作

りのベテラン

伊友 村山スイさん

小さいときから手先きが器用で、細かい仕事が大好きだという村山さんは、今も「手さげ袋、仏様の鐘台、手まり、トリ」などの民芸品や実用品の制作に余念がありません。

「もうどれくらい作りましたでしょうかの。子育てや家事から解放されて以来、暇をみては何かを作っていましたから……。」

まだ、民芸品などの制作が普及していないころから手がけていただけに、その量ははかり知れないといえます。そして、今も、手元のダンボール箱三つには、この冬に作った作品がピッシリ。

「老人作品展にも出しますが、ほとんどは、都会に出ている子供たちのみやげ品になります。みんなが、手作りの品が一番うれしいと、とても喜んでくれますぞの。」
ときには、子供さんが材料を提示したり、配色などのアドバイスを



この冬の作品と村山さん

もしてくれるといえますから、そのことも、村山さんの制作意欲をわかせるものになるのでしょう。

「できあがったときの喜びは、何ともいえません。また、子供たちのうれしそうな顔を見るのが、このうえなく楽しいのです。」
作る楽しみ、くれる楽しみ、それをほりあいに、ときには夜の十二時ころまで、一人コツコツと励むという村山さん。通算すればこの道五十年のベテランというところでしょうか。

作品の数々は、八十一歳の高齢とは思えないほどきれいに仕上がったものばかりでした。

町文化財に指定

千手観音の 仁王門・金剛力士像

先月23日の教育委員会において、次の2件が町文化財に指定されました。



町文化財に指定の金剛力士像・右 阿形像・左 吽形像

○有形文化財（建造物）

千手観音堂仁王門 一棟
理由・制作年代（寛延二年）・

作者がはつきりしており、その建築様式、工法が近世における社寺建築に重要な手がかりを与えるものである。

○有形文化財（彫刻）

木造金剛力士立像 二軀
理由・阿形像、吽形像とも、堂々たる巨軀で、見るものを押し、仁王門とともにかつての千手観音堂の隆盛を伺い知る貴重なものである。

図書一冊運動

これまでに

八十冊

「図書一冊運動」を呼びかけたところ、これまでにおよそ八十冊

が届けられました。引き続き、この運動を進めますので、読みふるしが必要なくなつた図書類がありましたら、是非、公民館までお寄せください。中央公民館及び各地区の公民館分館で受け付けています。

町内 さんぽ

戦前には大変なにぎわい 田戸に伝わる 「イボコロリ」

皆さんは、こんな話をご存知でしょうか。

昔、九つの尾をもつつきつねがいて、所かまわずいたずらを重ね、多くの善人たちが困らせていました。思いあまつたある高僧が、お経をとなえ、このきつねを改心させようとつとめると、九尾のきつねは石に化けてしまいました。

そこで、高僧は、その石をげんごうでたたくと、石は粉みじんになつて全国に飛びちりました。

それからというもの、その石の粉を人が踏むと、かまいたちにな

つたり、イボができたというたたりがあるというのです。

そして、この傷やイボを治す方方法はただ一つ、清浄な石を見つけて、患部にあてることだといひい伝えます。

さて、本題に入りましょう。

仙田地区の田戸部落に、いとも不思議な石仏が鎮座しているのをご存知でしょうか。

俗にいうドスイボとかガッキイボなど、イボのたぐいを、お参りすることによって、自然に消失させてくれるというきみよな石仏「イボコロリ」です。

この文明の世の中に、まさかそんな……とお疑いの人は、案内をしていただいた押木二吉さんの話をお聞きください。

「確かに半信半疑のことですが、お参りすることによって、イボをなくしたという人を何人か知っています。つい最近も、ガッキイボがなくなつたと喜んで話してくれた人がありました……」

下田戸の小高い丘に並ぶこの石仏、場所は、押木良造さんの所有ですが、部落の人だれもが、安置

年代を知る人がありません。ただ、この安置場所周辺の地名が「石仏」と名付けられていますので、かなり古いものなのでしょう。

「田戸の石仏は明りの絶えがない。といわれるほど、戦前には参拝者があとをたちませんでした。それも、どういひ伝えられたのか、町外や県外の人が多かつたんですよ。」

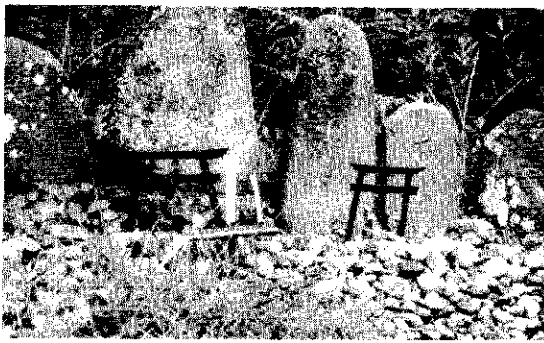
そして、最近、再び訪れる人たちがふえているともいいます。

「お参りに行くときは、人に姿を見られないように出掛けます。

石仏の台座付近には、小石がザラザラ置いてあります。この一つをもらつて来てイボにあて、さするわけです。イボが消えたら、礼参りといひ、清浄な小石、人が踏まない小石を、自分の年の数だけお返しするのです。小石がいつぱいあるのは、お礼にお返ししたもののなんですよ……」

ここに、前述の伝説が結びつくという次第。信じるもよし、信じないも自由ですが、しかし、東京では「とげぬき地蔵」（やはり小石を用いる）が大はやりとも聞きます。

学問や理屈だけではわり切れない信仰の心。あながち、人間の弱さとのみかたづけられないものがあるのではないのでしょうか。



▲石仏の前には清浄な小石がいっぱい

くまのこ

見直してください 血液の働き

カゼは万病のもと、と昔からいわれていますが、貧血もまた万病のもとといわれています。

貧血の程度(酸素の運搬能力)は症状によって様々です。

例えば、徐々に起きるときは、ほとんど自覚症状はありません。

事故や手術などで急に出血したときは、症状がすぐ現われますので、処置もすぐできます。

慢性病や食事、労働、休養のアンバランスからくる貧血、また増血機能の障害からくる場合は、相当進まない症状として現れないことが多いようです。

今回は、貴重な血液の働きについて考えてみました。

☆組織呼吸の役割……肺から体中の組織に酸素を送り、炭酸ガスを体外にはき出します。

☆栄養素の運搬……腸に吸収されたブドウ糖、たん白質などは、血液によって各器官や組織へ運ばれます。

☆排出の役割……

そのほか、ホルモンの輸送や、酸・アルカリの調整も行っているのです。

このような作用を果す血液は、ねむっているときも休むことがありません。血液が良質でない

と、いつかは体調をくずすことになり、健康の第一歩は常に良い血液を循環させること

になります。

組織の老廃場、例えば尿酸、尿素などをじん臓や汗腺から体外に出します。

☆組織の水分を一定に保つ……血液は血管を通じて流れますが、組織との間には常に水分の出入りがあつて、その量は一定に調整されています。

☆体温の調節……肺や皮膚から水分が蒸発(汗)するときは、かなりの熱が失われていますが、血液は体中をまわりながら、たえず、体温を均等に保つ働きをします。

☆体の保護・防衛……白血球の働きで、細菌や毒物のような外毒に対して防御作用を行うほか、リンパ球でつくられる免疫産物は体に抵抗力をつけます。

そのほか、ホルモンの輸送や、酸・アルカリの調整も行っているのです。

このような作用を果す血液は、ねむっているときも休むことがありません。血液が良質でない

と、いつかは体調をくずすことになり、健康の第一歩は常に良い血液を循環させること

になります。

そのほか、ホルモンの輸送や、酸・アルカリの調整も行っているのです。

このような作用を果す血液は、ねむっているときも休むことがありません。血液が良質でない

と、いつかは体調をくずすことになり、健康の第一歩は常に良い血液を循環させること

になります。

そのほか、ホルモンの輸送や、酸・アルカリの調整も行っているのです。

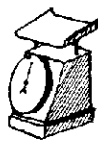
このような作用を果す血液は、ねむっているときも休むことがありません。血液が良質でない

と、いつかは体調をくずすことになり、健康の第一歩は常に良い血液を循環させること

戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

- 山口 淳史 利春 長男 仁 田
- 真明 宏暢 成光 二男 上 町
- 真明 良彰 成光 三男 上 町
- 丸山 直樹 新一 長男 中屋敷
- 中條 孝一 誓一郎長男 四郎兼
- 平野 聡子 角榮 二女 四郎兼
- 佐藤 秀昭 章 長男 高原田
- 今井 尚徳 徳太郎長男 上 野
- 高橋 清 誠一 長男 朝日町
- 田中 真 重吉 二男 下原
- 田中 力 重吉 三男 下原



かわにし 俳壇

太田白南風選

二領 高橋たかし

機窓に青き日射や柿若葉

病友も共に五年の梅雨に入る

接苗にメロン三箇梅雨に入る

毎朝の散歩西瓜の脇芽つむ

ちまき結う日も近づきて栗の花

更衣して園児等の軽やかに

赤谷 高橋 与平

新じゃがのころ煮の味や念佛講
子燕や果立ちの羽をばたつかせ

- 古澤麻衣子 英雄 長女 上野
- 高橋 伸一 泰一 長男 霜条
- 村越 央子 辰平 長女 野口
- 川崎 愛 秀雄 二女 栄町
- 星名 冴子 徹 長女 上野
- 小野塚拓也 源藏 長男 東善寺
- 澤口 晋 茂利 二男 上野
- 野澤 秀雄 稻造 二男 野口
- 星野 智子 正五 二女 室島
- 桐生 光 知恵 長女 菅住宅
- 堀川 直樹 八枝 二男 上野

昇天—ごめい福を祈る

- 宮田 マサ 山野田 六八
- 金子 數榮 岩瀬 七〇
- 黒島 シゲ 伊友 七一
- 江口 フノ 小白倉 七六

たかさご—ご円満に

- ◎新郎 高津 久夫 寺ヶ崎
- ◎新婦 須貝 優子 中条町から

上野 入沢 宏子

水無月の風もみどりに染まるかに
むし暑く梅雨中休み重き空
うすみどり濃みどり梅雨の空暗し

中屋敷 山賀 芹子

青芦に夕風のある別れかな
時折りに鳴る風鈴やミンシ踏む
別院の山門入りて梅雨深し

上野 渡辺 朝

流木の見えかくれして梅雨出水
あじさの奥なる寺へ使いの子
夏めきし空に城跡の浮びをり

大倉 中条 夢人

南天の葉かげに雨さけ小螢が
遠来の客もてなしの初西瓜

6月の交通事故発生件数

件数	死者	傷者	死傷者	酒気	酒酔
2	4	0	0	0	1
(2)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)
7	11	2	1	5	
(13)	(16)	(0)	(1)	(5)	

()内は前年比較